



みんなで食べよ! お腹いっぱい 安来でごはん



食事支える地域の居場所・子ども食堂

子ども食堂って われています。 を営んでいた広瀬町出身の近藤博 年前。東京都で八百屋「だんだん」 うか。その名が広がったのは約10 ている人は多いのではないでしょ 活動を始めたことがきっかけとい 子さんが「子ども食堂」の名称で 名称は浸透しつつある子ども 「子ども食堂」という名称を知

思い付くのはこういった内容で しょうか。確かに、子どもたちへ ご飯を食べられる場所?」最初に ことをしている場所か知ってい 食堂。どういう人のためにどんな 「子どもたちが、無料・低額で

私たち子どもだけじゃなく いろんな人が食事できる所も多いよ!



ている子ども食堂がほとんどで の食事の提供を最大の目的にし 義はそれだけではありません。 しょう。しかし、子ども食堂の意

の交流の場」をつくっている子ど りする「体験活動・あそび活動_ 遊び場が併設されていたりイベ 学習の時間を取っている「学習支 で行ったりする「食育」重視の子 を使用したり料理教室をセット も食堂、地域の食材や季節の食材 だけでなく誰でも食事を取るこ 援」を行っている子ども食堂や、 とも食堂など、多種多様な目的で とができる「地域住民など多世代 を行っている子ども食堂、子ども ノトの実施をセットにしていた 場所によっては、食事の前後で



子ども食堂が設置されています。

ひとりで食べるごはんよりも ずっとずっと おいしいね!

みんなで一緒に食べるごはんのほうが

市設子ども食学 こはんだよ」

だよ」。安来市内で初となる常設 子ども食堂があります。 食堂名は、子ども食堂「ごはん 7月17日から新たに開設した

の子ども食堂です。

の保護者は無料、 300円です。 の子ども・同上のお子さん連れ まで子ども食堂を開きます。 営業日は毎日、17時30分から22時 現段階での料金は、 大学生以上は 高校生まで

られています。

なってほしい、という願いが込め

んで過ごすような温かな場所に

飯が食べられる場所、

家族団ら

んだよ」と食事に呼ばれるよう

安心できる空間でいつでもご

名前の由来

食堂名には、

自分の家で「ごは



場所と時間・料金

ば 安来駅前本店」で、「かば」の す」が協力して行っています。 を意味する英語)」と「かばはう Assistance(助け合い Spirit of Mutual そのため、安来駅隣の「炉端か 子ども食堂の運営は、 任意団体

すずかぜこども食堂

場所 カフェ&キッチンすずかぜ (広瀬町広瀬1795-1)等 開催日 年4~5回(店舗開 催、安来市内の子ども向けイ ベント等に合わせて)

対象者 誰でも

参加費 子ども300円/大人 500円(イベント出店時は変 更する場合あり)

申し込み方法 事前申し込み 不要

問い合わせ

25090-6779-0303

堂はないか探してみてくださ 近くで開催している子ども食 食堂が開催されています。 ども食堂を紹介します。 たいと思った人は、ぜひ、お れるものなど、多数の子ども なく、地域で散発的に開催さ ここで紹介したものだけで 興味を持った人、行ってみ

市内子ども食堂

掲載されている子 2次元コード)で のホームページ(下 営する「しまね子ども食堂」 根県社会福祉協議会内)が運 食堂ネットワーク事務局(島 食堂について、しまね子ども 市内で開催している子ども



つどい食堂 Cocon.

場所 やすぎ懐古館一風亭 (安来町1639-1)

開催日 毎月第4土曜日

対象者 子どもから大人、地 域の人

参加費 子ども(18歳未満) 200円/小学生以下100円/ 大人 500 円

申し込み方法 事前申し込み 不要

問い合わせ

2090-5267-0568



子ども食堂への思い



子ども食堂代表責任者 板垣学さん

た。 大家で活動するようになりましまな人を支えたいと、多くの支援さんは、子どもだけでなくさまざえている人は多いと感じた板垣じて、見えないところで困難を抱じて、見えないところで困難を抱めて、見えないと、幅広い分野で地員、防災士など、幅広い分野で地員、防災士など、保護司や少年補導を追し、

長らく子ども食堂にも興味があった板垣さん。実は同級生の「かばはうす」の松田幸紀代表取締役と語らう中で、「かばはうす」で子ども食堂の運営を検討していることを知り、共同で子ども食堂を運営することを決めました。「安来市で食べることに困っているお子さんや、子育てと仕事でいるお子さんや、子育てと仕事でいるお子さんや、子育てと仕事でから、子ども食堂の運営を始めました。子ども食堂の運営を始めました。子ども食堂の運営を始めました。子ども食堂の運営を検討してが一人でもいる限り、この活動を続けていきたいと思っています」

と 版垣さん。松田さんも「不定期と 板垣さん。松田さんも「不定期と を していました。 飲食店を と感じていました。 飲食店を ども食堂を運営するなら毎日や と感じていました。 そのため、子 と を している子が満たされない がすいている子が満たされない がすいていると、 と 仮垣さん。 松田さんも 「不定期と 板垣さん。 松田さんも 「不定期

ださい。

「ごはんだよ」では、支援者を
にいい。
にいます。「炉端かば 安来
ののものできるという人、配膳・下膳の
が、農家で売らない野菜を提供
いいます。「炉端かば 安来
がさい。

子どもの居場所

子ども食堂開設を考えている、部を支援します。は充の取り組みに係る経費の一拡充の取り組みに係る経費の活動内容とども食堂開設の費用、活動を開始としている場合、子づくりを目的としている場合、子でも食堂開設の考別を

子ども食堂 ほっと♥はぁ〜と

運営している子ども食堂でもっ

場所 広瀬社会福祉センター (広瀬町広瀬754)

開催日 毎月第3土曜日(小学校長期休暇期間中は毎週月曜日)

対象者 誰でも

問い合わせ

う団体は、ぜひ相談ください。とできることを増やしたいとい

参加費 子ども 100 円 (未就 学児は無料) / 大人 300 円

申し込み方法 事前申し込み 不要

問い合わせ

332-3305

きないや食堂

場所 荒島駅フリースペース (荒島町1806)

開催日 不定期開催(四半期 に1回程度)

対象者 誰でも

参加費 300 円程度(変動あり)

申し込み方法 電話など(荒島地域の人には申し込みチラシを配布)

問い合わせ

☎28-6783 (荒島交 流センター)

こみゅにてぃ食堂 「むすび」

場所 出雲織・のき白鳥の里 (Dacha*sawa) (沢 町317-1)

開催日 月1回(日曜日や祝日)

対象者 誰でも

参加費 子ども無料(イベント時 100円)/大人 400~500円

申し込み方法 電話など **問い合わせ**

2080-2116-4131

